

大鹿村中央構造線博物館たより

192号



2025年5月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

30年前の地すべり跡地を見学しました！

先日、兵庫県西宮市にある仁川百合町地区^{にがわ}地すべり資料館(写真1)に行きました。この地すべり資料館は、1995年の兵庫県南部地震の際に地すべりが発生した場所の一角に建てられており、地すべりが起きた斜面一帯が公園として整備されています(写真2)。地すべりは、谷埋め盛土の基底部分が地震により液状化することで発生し、幅100m、長さ100m、深さ15mの土砂が高速移動することで、家屋13戸が押しつぶされ、住民34名が亡くなるという大きな被害になりました。

地すべり資料館では、当時の被害や土砂災害に関する映像、災害後の対策工事の全体像が分かるような立体模型、災害後から地盤が安定するまでの間に継続されていた観測に関する説明展示、災害直後の写真や新聞記事などを見ることができました。特に、地すべり対策工事については、資料館で知識を得た後に、隣の公園で実際に設置された井桁擁壁や、排水のための塩ビパイプなどを見ることができ(写真3)、理解が深まりました。(宮崎)



写真1



写真2



写真3

エコパークスキルアップ講座 第10回 青田山林道沿いの植物観察

講師：蛭間啓さん(ひるま植生 salon 代表)

今回は、草花や樹木の観察をしながら、青田山林道を歩いて行きます。
梶村山へ向かい、行けるところまで行く予定です。

2025年6月1日(日)7時30分～16時頃(予定)

集合場所：中央構造線博物館(7時10分) or 林道入口(7時30分)

持ち物：昼食、飲み物、歩きやすい靴と服装、雨具

申込先：中央構造線博物館(TEL. 0265-39-2205)

申込締切：2025年5月30日(金)

参加無料
大鹿村公民館共催